



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年7月25日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8700 URL <http://www.maruhachi-sec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 里野 泰則
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 マネジメント本部副本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
 四半期報告書提出予定日 2018年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 純営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|------|------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期第1四半期 | 723 | 15.2 | 718 | 14.9 | 138 | 182.7 | 144 | 171.7 | 109 | 152.7 |
| 2018年3月期第1四半期 | 627 | 44.3 | 625 | 44.2 | 48 | — | 53 | — | 43 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期第1四半期 | 2.74 | — |
| 2018年3月期第1四半期 | 1.08 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | 自己資本規制比率 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | % |
| 2019年3月期第1四半期 | 9,083 | 6,832 | 75.2 | 171.18 | 848.0 |
| 2018年3月期 | 8,815 | 6,869 | 77.9 | 172.12 | 820.3 |

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 6,832百万円 2018年3月期 6,869百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年3月期 | — | — | — | 4.00 | 4.00 |
| 2019年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2019年3月期 (予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2019年3月期の業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示していません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年3月期1Q | 40,429,708株 | 2018年3月期 | 40,429,708株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年3月期1Q | 517,728株 | 2018年3月期 | 517,728株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2019年3月期1Q | 39,911,980株 | 2018年3月期1Q | 39,911,981株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2019年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第1四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| 3. 補足情報 | 7 |
| 2019年3月期 第1四半期決算資料 | 7 |
| (1) 受入手数料 | 7 |
| (2) トレーディング損益 | 8 |
| (3) 自己資本規制比率 | 8 |
| 四半期損益計算書の推移表 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2018年4月1日から2018年6月30日まで)におけるわが国経済は、世界的な景気回復が続くなか、良好な雇用・所得環境を背景とした内需の拡大から、穏やかな成長が続いています。加えて米国では減税の効果もあり、個人消費や設備投資が下支えするものと見られ、ユーロ圏も内需を中心に底堅く推移するものと見られています。一方で、イタリアやスペインといった南欧諸国での政局不安の高まりや、米中間を中心とする貿易摩擦の激化などが進行すれば、世界経済の下押し圧力が高まることが懸念されるなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当第1四半期の国内株式市場では、日経平均株価は21,441円でスタートし、米中間の貿易摩擦懸念の後退に加え、トランプ大統領が環太平洋経済連携協定(TPP)への復帰検討に言及したことで、米政府が通商政策での強硬姿勢を和らげるとの期待感が高まったことや米国のシリア攻撃が限定的にとどまったこと、北朝鮮外交の進展で地政学リスクが後退したことなどで、4月18日には22,000円台を突破し、緩やかな上昇基調で推移しました。その後も、国内企業の良好な決算発表や、米国長期金利の上昇を背景に円安傾向が進んだことで、5月21日には期中の高値である23,050円まで上昇しましたが、イタリアやスペインといった南欧諸国での政局不安に加え、米中貿易摩擦激化への懸念等が重石となり、日経平均株価は22,304円で当第1四半期を終えております。

このような状況のもと、当社はお客様に徹底した満足をしていただくことを最重要事項と位置付け、役職員の資質向上に努めるとともに、お客様とのより親密な信頼関係を築くため、地域に密着したお客様本位の営業を展開いたしました。具体的には、中長期で成長の見込まれるAI・IoTなどの第4次産業革命関連を中心に、米国株式、国内株式の提案営業を継続的に推進するとともに、投資信託および新興国の外貨建債券の販売に取り組みました。

また、本店および各支店で投資セミナーや講演会を開催し、お客様の資産運用・財産形成に役立てていただくため、お客様への情報提供に努めました。

以上の結果、当第1四半期の業績の概要は次のとおりとなりました。

①純営業収益

・受入手数料

株式売買高が減少したため、株式の委託手数料は1億37百万円(前年同期比40.8%減)となり、債券および受益証券を含めた委託手数料の合計は1億42百万円(同41.3%減)となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料が増加したことにより1億73百万円(同35.6%増)となりました。

また、その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬の増加により52百万円(同24.5%増)となり、受入手数料は全体で3億68百万円(同10.6%減)となりました。

・トレーディング損益

株券等トレーディング損益は外国株式の店頭取引による収益が増加したことなどにより1億92百万円の利益(同146.0%増)となりました。債券等トレーディング損益は外貨建債券による収益が増加したことにより1億43百万円の利益(同17.4%増)となり、トレーディング損益は全体で3億35百万円の利益(同67.6%増)となりました。

・金融収支

金融収益は信用取引貸付金の期中平均残高が増加し受取利息が増加したことにより18百万円(同27.8%増)となりました。一方、金融費用は4百万円(同111.7%増)となり、金融収支は14百万円(同14.3%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期の純営業収益は7億18百万円(同14.9%増)となりました。

②販売費・一般管理費

事務費が9百万円減少となりましたが、人件費が17百万円増加し3億34百万円(同5.5%増)となったことなどにより、販売費・一般管理費は3百万円増の5億80百万円(同0.7%増)となりました。

③営業外損益および特別損益

営業外収益として受取配当金等により5百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期の経常利益は1億44百万円(同171.7%増)、四半期純利益は1億9百万円(同152.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期末の資産合計は、2018年3月末(以下、前期末)に比べ2億67百万円増加し90億83百万円となりました。その主な要因は、約定見返勘定が5億16百万円、信用取引資産が5億15百万円それぞれ減少したものの、現金・預金が13億51百万円増加したことなどによるものであります。

②負債

当第1四半期末の負債合計は、前期末と比べ3億4百万円増加し22億50百万円となりました。その主な要因は、信用取引負債が1億47百万円減少したものの、預り金が6億18百万円増加したことなどによるものであります。

③純資産

当第1四半期末の純資産合計は、前期末と比べ37百万円減少し68億32百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益1億9百万円を計上したものの、配当金1億59百万円を支払ったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (2018年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金・預金 | 3,334,412 | 4,685,629 |
| 預託金 | 761,918 | 821,115 |
| 顧客分別金信託 | 748,299 | 807,497 |
| その他の預託金 | 13,618 | 13,618 |
| 約定見返勘定 | 572,205 | 55,668 |
| 信用取引資産 | 2,831,837 | 2,316,785 |
| 信用取引貸付金 | 2,811,152 | 2,268,935 |
| 信用取引借証券担保金 | 20,684 | 47,850 |
| 立替金 | 25 | 295 |
| その他の立替金 | 25 | 295 |
| 短期差入保証金 | 170,000 | 170,000 |
| 前払費用 | 31,230 | 34,105 |
| 未収収益 | 110,881 | 72,722 |
| その他の流動資産 | 167,752 | 9,396 |
| 貸倒引当金 | △204 | △150 |
| 流動資産計 | 7,980,058 | 8,165,570 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 115,687 | 111,335 |
| 建物 | 56,681 | 55,158 |
| 器具備品 | 45,540 | 42,712 |
| 土地 | 13,464 | 13,464 |
| 無形固定資産 | 784 | 769 |
| 電話加入権 | 666 | 666 |
| ソフトウェア | 118 | 103 |
| 投資その他の資産 | 719,057 | 805,567 |
| 投資有価証券 | 352,495 | 468,301 |
| 関係会社株式 | 2,000 | 2,000 |
| 出資金 | 1,520 | 1,520 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 8,258 | 7,017 |
| 長期差入保証金 | 235,919 | 235,688 |
| 長期前払費用 | 1,558 | 1,909 |
| 繰延税金資産 | 82,171 | 54,597 |
| 長期立替金 | 74,017 | 74,017 |
| その他 | 53,135 | 52,535 |
| 貸倒引当金 | △92,018 | △92,018 |
| 固定資産計 | 835,529 | 917,673 |
| 資産合計 | 8,815,588 | 9,083,243 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (2018年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 信用取引負債 | 565,228 | 418,197 |
| 信用取引借入金 | 541,865 | 352,575 |
| 信用取引貸証券受入金 | 23,362 | 65,621 |
| 預り金 | 859,645 | 1,478,528 |
| 顧客からの預り金 | 559,639 | 826,125 |
| その他の預り金 | 300,006 | 652,403 |
| 受入保証金 | 150,008 | 137,865 |
| 未払金 | 30,490 | 19,251 |
| 未払費用 | 136,091 | 121,306 |
| 未払法人税等 | 106,905 | 19,448 |
| 賞与引当金 | 78,500 | 37,150 |
| 流動負債計 | 1,926,870 | 2,231,747 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 6,271 | 6,286 |
| その他の固定負債 | 1,000 | 1,000 |
| 固定負債計 | 7,271 | 7,286 |
| 特別法上の準備金 | | |
| 金融商品取引責任準備金 | 11,905 | 11,905 |
| 特別法上の準備金計 | 11,905 | 11,905 |
| 負債合計 | 1,946,047 | 2,250,939 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,751,856 | 3,751,856 |
| 資本剰余金 | 336,225 | 336,225 |
| 利益剰余金 | 2,893,306 | 2,843,030 |
| 自己株式 | △113,633 | △113,633 |
| 株主資本合計 | 6,867,754 | 6,817,478 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,786 | 14,825 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,786 | 14,825 |
| 純資産合計 | 6,869,540 | 6,832,303 |
| 負債・純資産合計 | 8,815,588 | 9,083,243 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 営業収益 | | |
| 受入手数料 | 412,230 | 368,330 |
| 委託手数料 | 241,923 | 142,083 |
| 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料 | 127,849 | 173,394 |
| その他の受入手数料 | 42,456 | 52,851 |
| トレーディング損益 | 200,377 | 335,786 |
| 金融収益 | 14,838 | 18,970 |
| 営業収益計 | 627,445 | 723,087 |
| 金融費用 | 2,062 | 4,365 |
| 純営業収益 | 625,383 | 718,722 |
| 販売費・一般管理費 | 576,396 | 580,234 |
| 取引関係費 | 58,714 | 58,506 |
| 人件費 | 317,112 | 334,436 |
| 不動産関係費 | 52,277 | 52,318 |
| 事務費 | 117,034 | 107,628 |
| 減価償却費 | 7,070 | 5,978 |
| 租税公課 | 13,060 | 8,483 |
| その他 | 11,125 | 12,881 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 48,987 | 138,488 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 4,873 | 5,297 |
| その他 | 419 | 576 |
| 営業外収益計 | 5,293 | 5,873 |
| 営業外費用 | | |
| 和解金 | — | 200 |
| 為替差損 | 1,190 | — |
| その他 | 23 | 1 |
| 営業外費用計 | 1,213 | 201 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 53,066 | 144,160 |
| 特別利益 | | |
| 金融商品取引責任準備金戻入 | 8,093 | — |
| 特別利益合計 | 8,093 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 907 |
| 特別損失合計 | — | 907 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 61,159 | 143,253 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,787 | 12,059 |
| 法人税等調整額 | 16,084 | 21,821 |
| 法人税等合計 | 17,871 | 33,881 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 43,287 | 109,372 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2019年3月期 第1四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 | 当第1四半期累計期間 | 前年同期比(%) | 前事業年度 |
|--------------------------------|------------|------------|----------|-----------|
| 委託手数料 | 241,923 | 142,083 | 58.7 | 897,194 |
| (株券) | (232,642) | (137,696) | (59.2) | (867,212) |
| (受益証券) | (9,281) | (4,387) | (47.3) | (29,982) |
| 引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料 | — | — | — | 7,882 |
| (株券) | (—) | (—) | (—) | (7,882) |
| 募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料 | 127,849 | 173,394 | 135.6 | 396,577 |
| (債券) | (—) | (40) | (—) | (220) |
| (受益証券) | (127,849) | (173,354) | (135.6) | (396,537) |
| その他の受入手数料 | 42,456 | 52,851 | 124.5 | 181,607 |
| (株券) | (817) | (730) | (89.3) | (3,735) |
| (債券) | (8) | (4) | (49.0) | (20) |
| (受益証券) | (41,339) | (51,607) | (124.8) | (176,250) |
| (その他) | (290) | (510) | (175.8) | (1,601) |
| 合計 | 412,230 | 368,330 | 89.4 | 1,483,262 |

② 商品別内訳

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 | 当第1四半期累計期間 | 前年同期比(%) | 前事業年度 |
|------|------------|------------|----------|-----------|
| 株券 | 233,459 | 138,426 | 59.3 | 878,829 |
| 債券 | 8 | 44 | 497.5 | 240 |
| 受益証券 | 178,471 | 229,350 | 128.5 | 602,590 |
| その他 | 290 | 510 | 175.8 | 1,601 |
| 合計 | 412,230 | 368,330 | 89.4 | 1,483,262 |

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 | 当第1四半期累計期間 | 前年同期比(%) | 前事業年度 |
|-----|------------|------------|----------|-----------|
| 株券等 | 78,149 | 192,236 | 246.0 | 517,834 |
| 債券等 | 122,227 | 143,550 | 117.4 | 753,270 |
| 合計 | 200,377 | 335,786 | 167.6 | 1,271,104 |

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

| | 前第1四半期末 | 当第1四半期末 | 前事業年度末 |
|-------------------------------|---------|---------|--------|
| 固定化されていない自己資本の額 (A) | 6,060 | 6,311 | 6,237 |
| リスク相当額 (B) | 753 | 744 | 760 |
| 市場リスク相当額 | 127 | 98 | 69 |
| 取引先リスク相当額 | 51 | 58 | 118 |
| 基礎的リスク相当額 | 575 | 587 | 572 |
| 自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 % | 804.2 | 848.0 | 820.3 |

四半期損益計算書の推移表
 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第1四半期 自2017.4.1 至2017.6.30 | 前第2四半期 自2017.7.1 至2017.9.30 | 前第3四半期 自2017.10.1 至2017.12.31 | 前第4四半期 自2018.1.1 至2018.3.31 | 当第1四半期 自2018.4.1 至2018.6.30 |
|--------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業収益 | 627 | 634 | 680 | 872 | 723 |
| 受入手数料 | 412 | 296 | 383 | 390 | 368 |
| トレーディング損益 | 200 | 325 | 284 | 460 | 335 |
| 金融収益 | 14 | 12 | 12 | 21 | 18 |
| 金融費用 | 2 | 2 | 3 | 2 | 4 |
| 純営業収益 | 625 | 632 | 677 | 870 | 718 |
| 販売費・一般管理費 | 576 | 571 | 587 | 636 | 580 |
| 取引関係費 | 58 | 59 | 60 | 64 | 58 |
| 人件費 | 317 | 307 | 326 | 369 | 334 |
| 不動産関係費 | 52 | 50 | 48 | 53 | 52 |
| 事務費 | 117 | 121 | 118 | 112 | 107 |
| 減価償却費 | 7 | 7 | 7 | 7 | 5 |
| 租税公課 | 13 | 13 | 13 | 17 | 8 |
| その他 | 11 | 11 | 11 | 11 | 12 |
| 営業利益 | 48 | 60 | 89 | 233 | 138 |
| 営業外収益 | 5 | 0 | 1 | 5 | 5 |
| 営業外費用 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常利益 | 53 | 61 | 90 | 239 | 144 |
| 特別利益 | 8 | — | — | 14 | — |
| 特別損失 | — | — | 3 | 10 | 0 |
| 税引前四半期純利益 | 61 | 61 | 87 | 244 | 143 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1 | 16 | 11 | 53 | 12 |
| 法人税等調整額 | 16 | △16 | 12 | △17 | 21 |
| 四半期純利益 | 43 | 61 | 63 | 207 | 109 |